



「ラ・テレタ」ーふるさとバレンシアを眺めてー

7月 4日 (金) 17:00~18:30 【日本語】での講演です

講師：アンドレウ・マルティネス・エステル 氏

(関西外国語大学助教)

サグント市(バレンシア、スペイン)生まれ。バレンシア大学スペイン語圏文献学科卒業、バレンシア大学大学院クリエイティブ及びヒューマニスティック翻訳研究科英西翻訳専修修了、立命館大学文学研究科人文学専攻日本文学専修博士後期課程修了。博士(文学)。専門は、SF 文学、カルチュラル・スタディーズ、動物論。【主な業績】:「日本SF文学における音楽—文学における「音」と「身体」の考察—」(博士論文)、「The Queer Collapse of Civilization: Mariko Ohara's "Shojo"」、「海野十三「十八時の音楽浴」における音楽」、「動物になること、音楽になること—古川日出男『MUSIC』における生命の音楽」



【講演要旨】:「ラ・テレタ」はバレンシアの人々が親しみを込めて自分たちの地元を指すためにつかう表現である。バレンシアはスペインの東部、地中海沿岸にあり、古代ローマやイスラーム時代の遺跡から、世界遺産のラ・ロンハ・デ・ラ・セダ、名物の飲み物オルチャタまで、あらゆる面から文化の断片が重なり合った奥深さを感じられる場所である。

バレンシアの言語、風景、食べ物、そして最も有名な祭「ファヤス(火祭り)」について触れながら、本講演では、専門家ではなく、バレンシア生まれ育ちの「ーバレンシア人」の目を通じて、その文化を紹介する。



【お申込み】



時間： 17時00分~18時30分 (16時30分開場)

開催： 対面 & オンライン(Zoom)

対面会場： 関西外国語大学 中宮キャンパス

【マルチメディアホール】(5号館 1階)

入場・参加：【無料】※QRコードからお申し込みください

お問い合わせ： 関西外国語大学 研究支援センター

TEL: 072-805-2801(代)



関西外国語大学 イベロアメリカ研究センター主催 2025 年度 公開講座



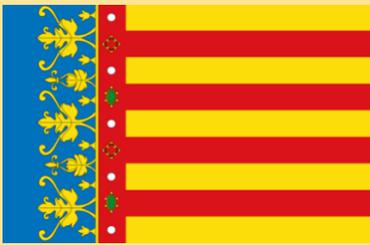
Host by Ibero-America Research Institute, 2025 Open Lecture

“La terreta”: Valencia a pie de calle

viernes, 4 de julio 17:00 - 18:30 (idioma: japonés)

Esther ANDREU MARTÍNEZ

(Profesora de la Universidad Kansai Gaidai)



Resumen:

“La terreta” es como muchos valencianos se refieren cariñosamente a su tierra. Situada en el este de España, en la costa levantina, Valencia esconde cultura en cada rincón: desde los restos de arquitectura romana a los de origen árabe, pasando por la Llotja de la Seda o la horchata.

Esta presentación tiene por objetivo acercar la cultura valenciana a través de los ojos, no de un experto, sino de una persona nacida y criada allí. En ella hablaremos de su lengua, paisaje, gastronomía y su fiesta más conocida, las Fallas.



INSCRIPCIÓN



viernes, 4 de julio 17:00-18:30

Universidad Kansai Gaidai Nakamiya Campus
Presencial (Multimedia Hall)

y Online (Zoom)

Contacto: ibero-2025@kansaigaidai.ac.jp